

事業番号	08 03 01	事業改善シート（令和7年度実施事業分）		☐ 当初要求	☐ 当初予算案	☐ 補正予算案	☒ 点検
事業名	スポーツ振興を通じた地域活性化事業	部局	観光スポーツ部	課・室	スポーツ振興課、観光誘客課		
		実施期間	S37 ～	E-mail	sports-ka @ pref.nagano.lg.jp		

1 現状と課題

- ・本県の運動・スポーツ実施率を見ると、特に若い働き世代、子育て世代が、仕事や家事の多忙さにより、余暇時間を運動・スポーツに費やせない現状がある。（県政アンケート）
- ・信州やまなみ国スポ・全障スポの開催と、大会終了後を見据え、より多くの県民が各々の関心や適性に応じてスポーツに参画できる環境を作っていく必要がある。
- ・コロナ禍で各種大会・体験会等が中止となり、障がい者スポーツ活動はコロナ禍前の水準に回復していない。信州やまなみ全障スポに向けた競技力強化や障がい者スポーツの普及拡大、共生社会に向けた環境づくりが必要である。

2 事業目的

- ・信州やまなみ国スポ・全障スポの開催を契機として、より多くの県民が各々の関心や適性等に応じて「する」「みる」「ささえる」など様々な形でスポーツに参加できる文化の創造を目指す。
- ・県営体育施設の維持管理を適切に行いつつ、施設の老朽化に伴う改修や競技規則に沿った改修を適時実施し、施設機能の維持・向上及び利用者の安全かつ快適な利用を図る。
- ・全国や世界で活躍する本県出身アスリートの発掘・育成支援を通じて、県民のスポーツへの関心度を高める。
- ・信州やまなみ全障スポを契機とした、身近な地域で気軽にスポーツを楽しむ環境づくりやスポーツを通じた共生社会の実現を促進していく。

3 事業目的を達成するための取組

- ①生涯スポーツ振興を推進するための活動を支援
- ・県民のスポーツへの参加機会拡大のため、長野マラソン等のスポーツイベント開催経費を負担
 - ・社会体育指導者の育成のため、スポーツ指導者研修会を実施
- ②誰もがスポーツに親しめる環境の整備
- ・誰もが気軽にスポーツに参画できる機会を充実させるため、地域におけるスポーツ活動の拠点となる「総合型地域スポーツクラブ」の活動を支援
 - ・県営スポーツ施設の機能を維持向上させ、安全かつ快適な利用が図られるような適切な管理を推進
 - ・スポーツ推進委員や総合型スポーツクラブ等と連携し、運動・スポーツ実施率の低い、若者・女性・働く世代を中心に、気軽に運動を始めるきっかけや、習慣化につなげるための取組みを推進
 - ・県内プロスポーツチームとの連携・ネットワーク構築と定期的なコミュニケーションによる課題抽出のため、チーム同士の共同イベントやチームPR、定期的なミーティング等を実施
- ③本県出身トップアスリートの発掘・育成支援
- ・長野冬季オリンピックの遺産である人的・物的・環境資源を最大限に活用し、子どもたちに世界で活躍するアスリートとなる夢とチャンスを与えることを目的とした「SWANプロジェクト」を実施
 - ・本県出身の競技選手がオリンピック等の国際舞台で活躍できるよう、競技団体が実施する有望選手の海外遠征等の育成・強化事業を支援
- ④障がい者スポーツの振興
- ・障がいの有無や年齢を問わずスポーツを通じて交流する「パラウエーブNAGANOプロジェクト」を推進（インクルーシブ運動会の実施）
 - ・信州やまなみ全障スポを見据え、競技人口を拡大させるとともに、トップ選手及び競技を支える人材を育成
 - ・障がい者が身近な地域でスポーツを楽しむ環境を整備

4 成果指標

（推移の凡例 ♯：改善 ♭：悪化 →：変化なし ―：数値なし）

No.	指標名	単位	R5年度	R6年度		R7年度		R7年度 目標値	達成 状況	目標値設定理由
			実績	実績	推移	実績	推移			
①	スポーツ活動指導者講習会参加者数	人	378	268	↓	265	↓	450	未達成	地域におけるスポーツクラブの指導者の育成と資質向上のため、コロナ禍前の実績（R1：422人）を上回る参加者数を目標に設定する。
②	総合型地域スポーツクラブ登録・認証制度の登録クラブ数	クラブ	32	34	↑	35	↑	47	未達成	総合型地域スポーツクラブの質的充実のため、県内で現在活動している総合型スポーツクラブの約7割が登録されることを目標に設定する。
③	SWANプロジェクトメンバーの全国中学校体育大会入賞数	人	11	8	↓	15	↑	15	達成	SWANプロジェクトの効果を把握するため、毎年の目標を15としているため、令和7年度においても15を目標に設定する。
④	パラ学の累計実施クラス数	クラス	278	439	↑	637	↑	570	達成	令和6年度における実施見込み（約140クラス）を踏まえて、成果目標を設定する。

5 本事業が貢献する総合5か年計画の施策分野と達成目標

No.	施策分野（施策の総合的展開名）	達成目標 （☆印が付いているものは主要目標）	単位	直近3か年の状況						目標	
				年／ 年度	数値	年／ 年度	数値	年／ 年度	数値	年／ 年度	数値
3-2②	「信州やまなみ国スポ・全障スポ」の開催を契機としたスポーツ振興の推進	☆運動・スポーツ実施率	%	2023 (R5)	46.1	2024 (R6)	48.8	2025 (R7)	50.4	2027 (R9)	70.0
3-2②	「信州やまなみ国スポ・全障スポ」の開催を契機としたスポーツ振興の推進	障がい者が参加するプログラムを行っている総合型地域スポーツクラブの割合	%	2023 (R5)	39.1	2024 (R6)	37.9	2025 (R7)	37.3	2027 (R9)	50.0

6 事業コスト (単位：千円、人)

区分	予算額					決算額	職員数
	前年度繰越	当初予算	補正予算等	合計			
				(予算現額)	うち一般財源		
R7年度	0	731,457	1,779	733,236	696,392	691,302	21.0
R6年度	19,977	540,879	△ 39,160	521,696	463,118	502,263	21.0
R5年度	0	543,674	△ 2,209	541,465	449,324	496,671	20.4

9 今後の事業の方向性

(1) 上記 7、8 及び県民の意見等を踏まえた課題

- ・令和10年の「信州やまなみ国スポ・全障スポ」の開催、大会終了後を見据え、より多くの県民が各々の関心や適性等に応じて、様々な形でスポーツに参加する気運を醸成する必要がある。
- ・スポーツ活動における指導内容・方法は日々進歩しており、最新の知見や現場のニーズを踏まえながら、指導者講習会の内容を継続的に見直すとともに、市町村等の関係者と連携し、より多くの指導者へ周知・参加を促していく必要がある。
- ・セミナー・フォーラムを通じて学びや交流は進んだ一方、各プロスポーツチームの規模や運営体制、課題に差があることから、把握した課題やニーズを個別具体的な取組につなげていく必要がある。
- ・障がいの有無に関わらず、誰もが身近な地域でスポーツを楽しめる環境づくりを推進するとともに、信州やまなみ全障スポを契機として、障がい者スポーツの競技力向上や参加者・指導者等の裾野拡大につなげていく必要がある。

(2) 事業改善の方策

- ・より多くの県民が各々の関心や適性等に応じて「する」「みる」「ささえる」など様々な形でスポーツに参加し、「スポーツを通じた元気な長野県づくり」の実現を目指す。
- ・指導者講習会の内容を最新の知見や現場のニーズに即したものとなるよう充実させるとともに、市町村等の関係者と連携し、対象者に届きやすい周知方法や開催時期・方法等について検討する。
- ・地域スポーツクラブ等の活動を一層支援していくとともに、引き続き、地域クラブとの連携を図り、県民の地域におけるスポーツ活動の場の整備を図る。
- ・スポーツ推進委員や総合型スポーツクラブ等と連携し、運動・スポーツ実施率の低い、若者・女性・働く世代を中心に、気軽に運動を始めるきっかけや習慣化に繋げるための取組みの推進を図る。
- ・各プロスポーツチームへの個別ヒアリングを継続し、各チームの実情や課題に応じた伴走支援を行うとともに、企業・行政等との連携機会を創出することで、課題解決に資する具体的な取組の形成を図る。
- ・「パラウェーブNAGANOプロジェクト」を推進し、市町村や関係団体、企業等と連携しながら、パラスポーツへの理解促進や体験機会の創出に取り組むとともに、選手の発掘・育成や指導者の育成等、信州やまなみ全障スポに向けた競技力向上と裾野拡大を図る。

事業番号	08 03 01	細事業一覧（令和7年度実施事業分）		☐ 当初要求	☐ 当初予算案	☐ 補正予算案	☒ 点検
事業名	スポーツ振興を通じた地域活性化事業		部局	観光スポーツ部	課・室	スポーツ振興課、観光誘客課	

細事業 No.	細事業名		R5年度 決算額	R6年度 決算額	R7年度 決算額
1	社会体育関係負担金		12,940 千円	12,140 千円	14,640 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和7年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	長野マラソン負担金	負担金	長野マラソン大会開催に係る負担金 （負担先：長野マラソン大会実行委員会） 参加者数：9,150人		
2	北信越国民体育大会負担金	負担金	第46回北信越国民スポーツ大会開催に係る負担金 （負担先：第46回北信越国民スポーツ大会実行委員会） 出場選手等：3,621人		
3	各種大会等負担金	負担金	各種スポーツ大会開催に係る負担金 （負担先：長野県日中スキー交流委員会、信濃毎日新聞社、長野県日中友好都市中学生卓球交流大会実行委員会） 県日中スキー交流団の派遣：12人、県縦断駅伝出走者数：196人、日中友好都市中学生卓球交流大会選手団の派遣：12人		
4	第66回全国スポーツ推進委員研究協議会長野大会開催負担金	負担金	第66回全国スポーツ推進委員研究協議会長野大会開催に係る負担金 （負担先：第66回全国スポーツ推進委員研究協議会長野県実行委員会） 参加者数：3,308人（負担額：2,000,000円）		

細事業 No.	細事業名			R5年度 決算額	R6年度 決算額	R7年度 決算額
2	生涯スポーツ推進事業費			5,611 千円	372 千円	211 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和7年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）			
1	スポーツ活動指導者講習会開催経費	直接	地域におけるスポーツクラブ等の指導者を対象とした研修会を実施			
			参加者数（実績）：265人（13回開催）			

細事業 No.	細事業名		R5年度 決算額	R6年度 決算額	R7年度 決算額
3	長野県スポーツ協会助成関係事業費		194,649 千円	211,751 千円	186,627 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和7年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	国民スポーツ大会選手団派遣費等補助金	補助金	国民スポーツ大会に参加する選手団を派遣する経費の補助		
			派遣人数：1,524人		
2	長野県スポーツ協会運営費等補助金	補助金	長野県スポーツ協会の運営費（人件費、役務費、使用料等）の補助 長野県スポーツ協会実施事業（マルチサポート事業、馬匹管理等）の補助		
			35競技団体に対し、トレーナー等の人材を延べ578人を派遣（マルチサポート事業）（補助総額：62,500,000円）		

細事業 No.	細事業名		R5年度 決算額	R6年度 決算額	R7年度 決算額
4	県営体育施設管理運営事業費		171,317 千円	145,031 千円	370,322 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和7年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	県営体育施設指定管理料	指定管理	白馬ジャンプ競技場指定管理料（指定管理候補者：白馬村） 県立武道館指定管理料 （指定管理候補者：シンコースポーツ・NTTファシリティーズ共同事業体） 指定管理料：白馬ジャンプ競技場47,485千円、県立武道館94,500千円 年間利用者数：白馬ジャンプ競技場36,048人、県立武道館90,838人		
2	白馬ジャンプ競技場改修事業	直接	人工降雪機の更新工事及び地下オイルタンクの撤去 工事金額：214,214,000円、工事監理委託料：8,140,000円		

細事業 No.	細事業名		R5年度 決算額	R6年度 決算額	R7年度 決算額
5	スポーツ推進審議会開催事業費		172 千円	635 千円	159 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和7年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	審議会の開催経費	直接	第3次スポーツ推進計画等について審議 審議会：1回		

細事業 No.	細事業名		R5年度 決算額	R6年度 決算額	R7年度 決算額
6	県内プロスポーツチームと連携した観光周遊促進モデル構築事業		— 千円	— 千円	6,077 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和7年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	共創・連携体制の構築 （県民参加型予算事業）	負担金	チーム同士が共創・連携しながら学び合い、経営力を高めていくためのネットワーク構築を支援 ・県内スポーツチームへのヒアリングを通じた課題抽出・ソリューション提供 ・課題解決のためにプロスポーツチーム同士で学び合うセミナーの開催 ・スポーツ資源の活用やスポーツ文化の機運醸成を目的としたフォーラムの開催 セミナー開催数：4回、スポーツイノベーションフォーラム参加人数：112人		

細事業 No.	細事業名		R5年度 決算額	R6年度 決算額	R7年度 決算額
7	長野県トップアスリート発掘・育成支援事業費		7,733 千円	7,733 千円	5,406 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和7年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	長野県冬季アスリート発掘・育成事業 （SWANプロジェクト）	負担金	未来の冬季オリンピックメダリスト誕生のため、高い資質を有する小学生等を早期に見出し、育成（負担先：SWANプロジェクト実行委員会） 12期生から17期生までの7種目、計58名を育成（負担額：3,695,000円）		
2	オリンピック支援事業	補助金	本県出身の競技選手がオリンピック等の国際舞台で活躍できるよう、競技団体が実施する有望選手等の海外遠征等に係る旅費等を補助 海外合宿実施人数：13名（補助額：1,711,000円）		

細事業 No.	細事業名	R5年度 決算額	R6年度 決算額	R7年度 決算額
8	障がい者スポーツ振興事業費	104,249 千円	124,601 千円	107,860 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和7年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）	
1	パラスポーツを通じた共生社会づくり	直接 委託	・パラスポーツを通じた共生社会づくりのため、「ポッチャ競技大会の開催」、「パラ ウェーブ広場」、教育プログラム「パラ学」を実施 ・「インクルーシブ運動会の開催」を展開 ・総合型地域スポーツクラブにおける障がい者スポーツの拠点づくりを推進 「ポッチャ競技大会」地区4大会・県大会計5回「パラウェーブ広場」計4回開催	
2	信州やまなみ全障スポ等に向けた競 技力向上	補助金	信州やまなみ全障スポ等に向けて選手の発掘・育成を推進 競技団体支援数：25団体	
3	各種スポーツ大会の開催	直接 補助金 負担金	長野車いすマラソン大会、県・地区の障がい者スポーツ大会等を開催し、障がい者 のスポーツ参加の場を提供 各種大会における障がい者の参加者数：1,817人	
4	全国障害者スポーツ大会等派遣事業	委託	全国障害者スポーツ大会等へ県選手団を派遣 滋賀大会に107人（役員含む）の選手団を派遣	
5	パラスポーツ指導員の養成	委託	障がい者スポーツの普及を促進するため、専門的な知識や技能を身につけた指導員 を養成 パラスポーツ指導員12人を養成	
6	県障がい者スポーツ協会支援事業	補助金	県障がい者スポーツ協会の運営費（人件費、役務費、使用料等）及び各種事業 費を補助し、障がい者スポーツの振興のための活動を支援 補助額：57,965,599円	